

第2回 KMTL 技術セミナー(WEB)のご案内

ー 高経年プラントにおける金属材料の疲労解析と余寿命調査法を学ぶ ー

2021 年 8 月 吉日

拝啓 残暑の候、貴社益々ご発展のこととお慶び申し上げます。日頃は私共神戸工業試験場グループにひとかたならぬご厚情を賜り厚くお礼申しあげます。

また、第2回セミナーへ向けた講演テーマのアンケートにご協力を頂きました皆様には、重ねてお礼を申し上げます。

さて、2019年7月に開催しました第1回 KMTL 技術セミナーでは、多くの方にご参加を頂きまして盛況のうち終えることができました。

その後はコロナ禍での激化する国際競争やカーボンニュートラルへ向かう動きも加速し、国内のコンビナートのお客様におかれましては、様々な対応をされておられることと存じます。

このような情勢ではありますが、皆様のお役に立てるようセミナーを企画させて頂きました。

事前のアンケートでは、

「プラントの金属部品の疲労損傷やクリープ損傷の把握、余寿命診断がしたい」

「樹脂設備(タンクなど)の交換の目安を計りたい。」

「IoTを活用した設備保全のCBM化やDX、AIの活用を加速させたい」

など様々なご意見を頂戴いたしました。

このセミナーでは特に金属材料に焦点を当てたテーマを選定致しました。

今回、特別講演としまして「金属材料の疲労損傷評価方法」を青山学院大学 理工学部 機械創造工学科 客員教授 小川 武史先生にご講演頂きます。

また、三菱重工業株式会社 米村様、電力中央研究所 屋口様のご講演も予定しております。弊社からは余寿命評価方法の新技术のご紹介を致します。

損傷評価や設備メンテナンスに関わる皆様にとって有意義な機会になると自負しておりますので、ご参加のご検討の程、宜しく願い申し上げます。

敬具

株式会社神戸工業試験場
代表取締役社長
鶴井昌徹

第2回 KMTL 技術セミナー

ー 高経年プラントにおける金属材料の疲労解析と余寿命調査法を学ぶ ー

【日時】 2021年10月22日(金) 13:00～16:10

【プログラム】

13:00 開会のご挨拶

株式会社神戸工業試験場
代表取締役社長 鶴井 昌徹

13:10 【特別講演】金属材料の疲労損傷評価方法 ～新しい設計疲労曲線と疲労解析～

青山学院大学 理工学部 機械創造工学科 客員教授
小川 武史 先生

14:30 ご休憩

14:40 配管減肉モニタリングのIoT化

三菱重工業株式会社 原子力セグメント
品質保証部 原子力サービス品質管理課 上席主任 米村 英敏 様

15:00 高温設備の余寿命評価について ～火力発電プラントにおける考え方と事例～

一般財団法人電力中央研究所
エネルギートランスフォーメーション研究本部 材料科学研究部門
副研究参事 屋口 正次 様

15:40 金属材料の余寿命評価の新技术のご紹介
「ミニチュア試験片による余寿命評価」

株式会社神戸工業試験場
生産本部長 中塚 博秀

16:05 閉会のご挨拶

16:10 終了

【開催方式】WEB セミナー「Zoom ウェビナー」(WEB 開催のみとなります)

※下記の URL からお申込みください。

お申込み完了後、登録確認メールを送付致しますので、当日はそちらからご参加下さい。

「Zoom アプリ」又は「ブラウザ(Edge、Chrome 等)」のどちらでもご参加できます。

URL: https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_iltTrfvbTmiT3ojpGhBlrA

【受講料】 無料

【定員】 100 名

【お問合せ】 ㈱神戸工業試験場 ウェビナー担当宛

E-mail: kmtl-tech-seminar@kmtl.co.jp Tel: 079-435-5010 Fax: 079-435-5335

～特別講師 紹介～

青山学院大学理工学部機械創造工学科 小川 武史先生



長きに渡り青山学院大学 理工学部の教授として多大な功績を残され現在も客員教授としてご活躍されています。高圧ガス保安協会や日本溶接協会など様々な分野において数々の役職を歴任され、我が国の工業界の発展に大きく貢献されてきました。

ご専門は、機械工学を背景にされたインフラ設備の疲労解析です。材料工学や破壊力学などの知識と経験をベースにして常に最新の解析手法を推進されてきました。

当日は小川先生に、「金属材料の疲労損傷評価方法 ～新しい設計疲労曲線と疲労解析～」とのタイトルでご講演いただきます。

高齢年プラントにおける課題について、金属材料の疲労解析を通して効果的な評価手法をご紹介します。

<略歴>

1977 年 高知学芸高校 卒業
1981 年 東京工業大学 機械物理工学科 卒業
1983 年 東京工業大学大学院 理工学専攻 修士修了
1983 年 岐阜大学 工学部 機械工学科 助手
1988 年 東京工業大学 工学博士
1989 年 米国 ブラウン大学 客員研究員
1990 年 岐阜大学 工学部 機械工学科 助教授
1997 年 青山学院大学 理工学部 機械工学科 助教授
2000 年 青山学院大学 理工学部 機械創造工学科 教授
2020 年 青山学院大学 理工学部 機械創造工学科 客員教授
2020 年 神戸工業試験場 技術顧問就任

<学会協会活動など>

経済産業省 産業構造審議会 臨時委員 保安分科会 委員
内閣府 消費者安全調査委員会 委員
防衛装備庁 技術顧問
国民生活センター 商品テスト分析・評価委員会 委員
日本車両検査協会 理事
日本電気協会 原子力規格委員会構造分科会 委員
日本溶接協会 原子力研究委員会 委員
高圧ガス保安協会 技術委員会 技術委員
日本高圧力技術協会 圧力設備規格審議委員会 委員
日本ボイラ協会 開放検査周期認定事前審査委員会 委員
自動車技術会 疲労信頼性部門委員会 委員

以上